

専攻共通科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB031	西洋美術史-1	1	1.0	1・2					西洋古代美術史上の具体的作例について多面的に講述する。	2017年度までの「西洋美術史A-1」に相当。西暦偶数年度開講。01B9523と同一。
01EB034	西洋美術史-2	1	1.0	1・2	春AB	水2	5C404	寺門 臨太郎	西洋中世末期および近世の具体的作例について多面的に講述する。	2017年度までの「西洋美術史B-2」に相当。西暦奇数年度開講。01B9526と同一。
01EB035	日本美術史	1	1.0	1・2					日本美術史上の具体的作例について多面的に講述する。	西暦偶数年度開講。01B9532と同一。
01EB041	美術論	1	1.0	1・2	秋AB	水2	5C404	林 みちこ	近現代美術に関する特定課題について近年の美術史研究、展覧会の成果をもとに講述する。	2017年度までの「美術論B-1」に相当。西暦奇数年度開講。01B9555と同一。
01EB043	芸術教育論A-1	1	1.0	1・2	春AB	火4	5C602	直江 俊雄	芸術教育批評の方法を講義と演習を通して学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦奇数年度開講。01B9512と同一。
01EB044	芸術教育論A-2	1	1.0	1・2	春AB	応談		直江 俊雄	芸術教育批評の方法を、学校での実地演習等を通して学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦奇数年度開講。01B9513と同一。芸術教育論A-1を合わせて履修すること。
01EB047	書論特講I	1	1.5	1・2	春ABC	水2		菅野 智明	書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室:芸術学系棟B539 西暦奇数年度開講。01B9622と同一。
01EB048	書論特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	水2		菅野 智明	書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室:芸術学系棟B539 西暦奇数年度開講。01B9623と同一。
01EB049	書鑑賞論特講I	1	1.5	1・2					書の鑑賞に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書鑑賞研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室:芸術学系棟B539 西暦偶数年度開講。01B9632と同一。
01EB050	書鑑賞論特講II	1	1.5	1・2					書の鑑賞に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書鑑賞研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室:芸術学系棟B539 西暦偶数年度開講。01B9633と同一。
01EB061	構成論特講I	1	1.5	1・2	春ABC	金2	5C301	國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦佑太, 鄭 然暉, 村上 史明, 山本 美希	構成分野が擁する諸領域(構成、総合造形、クラフト、ビジュアルデザイン)について各々の担当教員から概説することを通じて、造形諸分野の中での構成の位置付けを明らかにする。	01B9582, 01Z7722と同一。
01EB062	構成論特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	金2	5C301	國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦佑太, 鄭 然暉, 村上 史明, 山本 美希	構成分野が擁する諸領域(構成、総合造形、クラフト、ビジュアルデザイン)について各々の担当教員から概説することを通じて、造形諸分野の中での構成の位置付けを明らかにする。	01B9583, 01Z7723と同一。
01EB081	創造的復興:ローカルデザイン特別演習I	2	2.0	1	春AB	金3,4	6A208-1	齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明, 鄭 然暉	地域において、地域再生に向けたプランを計画・提案することで、創造的で柔軟な思考方法について学び、情報発信力、つなぐ力、突破力を身につけ、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度までの「創造的復興特別演習I」に相当。創造的復興:チャレンジ学外特別演習Iを併せて履修すること。
01EB082	創造的復興:チャレンジ学外特別演習I	2	2.0	1	通年	随時		齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明, 鄭 然暉	地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。その中で、文化的資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度までの「創造的復興特別学外演習I」に相当。創造的復興:ローカルデザイン特別演習Iを併せて履修すること。
01EB084	創造的復興:ローカルデザイン特別演習II	2	2.0	2	春AB	金3,4	6A208-1	齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明, 鄭 然暉	地域において、地域再生に向けたプランを計画・提案することで、創造的で柔軟な思考方法について学び、情報発信力、つなぐ力、突破力を身につけ、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度までの「創造的復興特別演習II」に相当。創造的復興:ローカルデザイン特別演習Iを履修済みのこと。創造的復興:国際発表学外特別演習Iを併せて履修すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB085	創造的復興:チャレンジ特別学外演習II	2	2.0	2	通年	随時		齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明, 鄭 然暎	地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度までの「創造的復興特別学外演習II」に相当。創造的復興:ローカルデザイン特別演習IIと併せて履修すること。
01EB086	創造的復興:国際学外演習	2	2.0	1・2	通年	随時		原 忠信	地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。その中で、文化的資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度までの「創造的復興特別学外演習II」に相当。創造的復興:ローカルデザイン特別演習Iまたは、創造的復興:ローカルデザイン特別演習IIと併せて履修すること。
01EB063	大学を開くデザインプロデュース特講・演習A-I	2	1.5	1・2	春ABC	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 原 忠信, 山田 協太	複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習A-IIも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦奇数年度開講。01B9603と同一。
01EB064	大学を開くデザインプロデュース特講・演習A-II	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 原 忠信, 山田 協太	複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習A-Iも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦奇数年度開講。01B9604と同一。
01EB065	大学を開くデザインプロデュース特講・演習B-I	2	1.5	1・2					複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習B-IIも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦偶数年度開講。01B9605と同一。
01EB066	大学を開くデザインプロデュース特講・演習B-II	2	1.5	1・2					複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習B-Iも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦偶数年度開講。01B9606と同一。
01EB025	デザイン特講B	1	1.0	1・2					プロダクトデザインについての主要なテキストならびに作品を取り上げ、諸問題を検討する。	西暦偶数年度開講。
01EB026	デザイン特講C	1	1.0	1・2	秋ABC	集中		渡 和由	環境デザインの主要な事例を取り上げ、実務的観点から諸問題を検討する。	教室:芸術学系棟B521 西暦奇数年度開講。
01EB027	デザイン特講D	1	1.0	1・2					建築デザインについての主要なテキストならびに作品を取り上げ、諸問題を検討する。	西暦偶数年度開講。

専門科目〔芸術学領域群〕【美術史領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB401	西洋近世美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	火5	芸術 B339	寺門 臨太郎	西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9740と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB402	西洋近世美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	火5	芸術B339	寺門 臨太郎	西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9743と同一。
01EB403	西洋近世美術史特講II-1	1	1.0	1・2					西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9744と同一。
01EB404	西洋近世美術史特講II-2	1	1.0	1・2					西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9745と同一。
01EB405	西洋近世美術史演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	火6	芸術B339	寺門 臨太郎	西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB406	西洋近世美術史演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	火6	芸術B339	寺門 臨太郎	西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB407	西洋近世美術史演習II-1	2	1.0	1・2					西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB408	西洋近世美術史演習II-2	2	1.0	1・2					西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB409	近・現代美術論特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	火3	芸術B339	林 みちこ	近・現代美術論における特定課題に関する講義。日本および西洋の近・現代美術を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9748と同一。
01EB410	近・現代美術論特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	火3	芸術B339	林 みちこ	近・現代美術論における特定課題に関する講義。日本および西洋の近・現代美術を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9749と同一。
01EB411	近・現代美術論特講II-1	1	1.0	1・2					近・現代美術論における特定課題に関する講義。日本および西洋の近・現代美術を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9750と同一。
01EB412	近・現代美術論特講II-2	1	1.0	1・2					近・現代美術論における特定課題に関する講義。日本および西洋の近・現代美術を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9753と同一。
01EB413	近・現代美術論演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	火4	芸術B339	林 みちこ	近・現代美術論における特定課題に関する演習。日本および西洋の近・現代美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB414	近・現代美術論演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	火4	芸術B339	林 みちこ	近・現代美術論における特定課題に関する演習。日本および西洋の近・現代美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB415	近・現代美術論演習II-1	2	1.0	1・2					近・現代美術論における特定課題に関する演習。日本および西洋の近・現代美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB416	近・現代美術論演習II-2	2	1.0	1・2					近・現代美術論における特定課題に関する演習。日本および西洋の近・現代美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB417	西洋古代美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	木3	芸術B339	長田 年弘	西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9754と同一。
01EB418	西洋古代美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	木3	芸術B339	長田 年弘	西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9755と同一。
01EB419	西洋古代美術史特講II-1	1	1.0	1・2					西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9758と同一。
01EB420	西洋古代美術史特講II-2	1	1.0	1・2					西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9759と同一。
01EB421	西洋古代美術史演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	木4	芸術B339	長田 年弘	西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB422	西洋古代美術史演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	木4	芸術B339	長田 年弘	西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB423	西洋古代美術史演習II-1	2	1.0	1・2					西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB424	西洋古代美術史演習II-2	2	1.0	1・2					西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB425	日本美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	木5	芸術B339	守屋 正彦	日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9760と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB426	日本美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	木5	芸術B339	守屋 正彦	日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9763と同一。
01EB427	日本美術史特講II-1	1	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9764と同一。
01EB428	日本美術史特講II-2	1	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9765と同一。
01EB429	日本美術史演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	木6	芸術B339	守屋 正彦	日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB430	日本美術史演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	木6	芸術B339	守屋 正彦	日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB431	日本美術史演習II-1	2	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB432	日本美術史演習II-2	2	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB441	美術史学外演習I	2	1.5	1	秋B	集中		長田 年弘, 寺門臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史	学外訪問先における調査演習。美術作品や歴史的建築物を実地で観察し、美術史研究のプラクティカルな研究方法を演習する。	
01EB442	美術史学外演習II	2	1.5	2	秋B	集中		長田 年弘, 寺門臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史	学外訪問先における調査演習。美術作品や歴史的建築物を実地で観察し、美術史研究のプラクティカルな研究方法を演習する。	
01EB122	美術史領域特別演習	2	3.0	1	通年	応談		長田 年弘, 寺門臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史	修士論文作成を視野に入れた美術史の特定課題に関する演習。	
01EB301	美術史領域特別研究	2	3.0	2	通年	応談		長田 年弘, 寺門臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史	美術史における特定課題に関する特別研究。	14条対応

専門科目〔芸術学領域群〕【芸術支援領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB461	美術論特講-1	1	1.0	1・2					美術の理論・歴史・応用について特定の研究課題に基づいて講ずる。	西暦偶数年度開講。01B9557と同一。
01EB462	美術論特講-2	1	1.0	1・2					美術の理論・歴史・応用について特定の研究課題に基づいて講ずる。	西暦偶数年度開講。01B9558と同一。
01EB463	美術論演習-1	2	1.0	1・2					美術の理論・歴史・応用に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。	西暦偶数年度開講。
01EB464	美術論演習-2	2	1.0	1・2					美術の理論・歴史・応用に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。	西暦偶数年度開講。
01EB465	芸術支援学特講-1	1	1.0	1・2	春AB	火1	芸術B235	大久保 範子	芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて講ずる。	西暦奇数年度開講。01B9737と同一。
01EB466	芸術支援学特講-2	1	1.0	1・2	秋AB	火1	芸術B235	大久保 範子	芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて講ずる。	西暦奇数年度開講。01B9738と同一。
01EB467	芸術支援学演習-1	2	1.0	1・2	春AB	火2	芸術B235	大久保 範子	芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。	西暦奇数年度開講。
01EB468	芸術支援学演習-2	2	1.0	1・2	秋AB	火2	芸術B235	大久保 範子	芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。	西暦奇数年度開講。
01EB135	芸術支援学学外演習I	2	1.5	1	通年	随時		石崎 和宏, 直江俊雄, 大久保 範子	芸術支援活動の現場(美術館, 美術ギャラリー, 市民芸術村, 野外現代美術展会場, 画廊, 美術品修復施設等)での見学を通じ、芸術支援活動の企画運営を実地に学ぶ。	
01EB479	芸術学習支援論A	1	2.0	1・2					ビジュアル・シンキング・ストラテジーの実践について学び、芸術学習支援活動を企画運営するための基礎力を養う。	西暦偶数年度開講。01B9567と同一。
01EB480	芸術学習支援論B	1	2.0	1・2	通年	随時		直江 俊雄	ビジュアル・シンキング・ストラテジーの実践について学び、芸術学習支援活動を企画運営するための基礎力を養う。	西暦奇数年度開講。01B9568と同一。
01EB481	芸術支援学学外演習II	2	1.5	2	通年	随時		石崎 和宏, 直江俊雄, 大久保 範子	芸術支援活動の現場(美術館, 美術ギャラリー, 市民芸術村, 野外現代美術展会場, 画廊, 美術品修復施設等)での見学を通じ、芸術支援活動の企画運営を実地に学ぶ。	
01EB482	芸術支援ワークショップI	2	1.0	1・2	通年	随時		直江 俊雄	芸術支援に関するワークショップ	西暦奇数年度開講。
01EB483	芸術支援ワークショップII	2	1.0	1・2	通年	随時		直江 俊雄	芸術支援に関するワークショップ	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB484	芸術教育方法論A-1	1	1.0	1・2					芸術教育方法の観点から幅広く考察を行う。	平成27年度までの「芸術教育方法論A」に相当 西暦偶数年度開講。 01B9506と同一。
01EB485	芸術教育方法論A-2	1	1.0	1・2					芸術教育方法の観点から幅広く考察を行う。	平成27年度までの「芸術教育方法論A」に相当 西暦偶数年度開講。 01B9507と同一。
01EB486	芸術教育方法論B-1	1	1.0	1・2	春AB	木4	芸術B235	直江 俊雄	芸術教育の方法に関する研究例を出発点に、主要な研究動向やさまざまなアプローチについて調査・検討し、各自の研究手法確立へ向けての基礎力を養う。	平成28年度までの「芸術教育方法論B」に相当。 西暦奇数年度開講。 01B9508と同一。
01EB487	芸術教育方法論B-2	1	1.0	1・2	秋AB	木4	芸術B235	直江 俊雄	芸術教育の方法に関する研究例を出発点に、主要な研究動向やさまざまなアプローチについて調査・検討し、各自の研究手法確立へ向けての基礎力を養う。	平成28年度までの「芸術教育方法論B」に相当。 西暦奇数年度開講。 01B9509と同一。
01EB489	芸術科教育特講A	1	1.0	1・2					芸術教育に関する基本文献を講読して今日的な課題を概観し、その問題解決のための柔軟なアイデアとアプローチを複眼的に検討する。	西暦偶数年度開講。 01B9502と同一。
01EB490	芸術科教育特講B	1	1.0	1・2					現代の芸術教育研究におけるアート・ベースト・リサーチ(Art-Based Research)による探求に注目し、事例をあげながらその方法論についての理解を深め、各受講者の研究テーマと関連した活用可能性と課題について議論する。	西暦偶数年度開講。 01B9503と同一。
01EB491	芸術科教育実践演習A	2	1.0	1・2	通年	集中			芸術教育の今日的な課題について、具体的なプロジェクトの企画と運営を通して体験的に学ぶとともに、実践現場におけるデータ収集の方法について講じる。	教室:芸術B234 西暦奇数年度開講。 01B9504と同一。
01EB492	芸術科教育実践演習B	2	1.0	1・2	春AB	水3		石崎 和宏	美術教育実践における今日的な課題を解決するために、どのように問題や対象を明確化し、その問題の背景にある要因を分析し、問題解決のための理論モデルを生成するのかについて議論する。	教室:芸術B234 西暦奇数年度開講。 01B9505と同一。
01EB493	芸術鑑賞論A-1	1	1.0	1・2					芸術鑑賞での解釈や意味生成においてメタファーがどのように関与するのかという問いをめぐって、視覚的メタファー(visual metaphors)の機能や課題について考察する。美術作品やポップカルチャーの事例を検討しながら、視覚的メタファーの特質を理解し、鑑賞における意味生成についての議論を深める。	教室:芸術B234 西暦偶数年度開講。 01B9573と同一。
01EB494	芸術鑑賞論A-2	1	1.0	1・2					人々は芸術作品をどのように理解するのか。その問いにかかわる先行研究を概観し、芸術鑑賞教育に関する基礎的な知見を検討し、それらの知見を活用した学習方略について考察する。	教室:芸術B234 西暦偶数年度開講。 01B9574と同一。
01EB495	芸術鑑賞論B-1	1	1.0	1・2	春AB	火3	芸術B234	石崎 和宏	芸術鑑賞に関わる先行研究をレビューし、その知見を発展させた鑑賞教育の視点と具体的方策を検討する。	西暦奇数年度開講。 01B9575と同一。
01EB496	芸術鑑賞論B-2	1	1.0	1・2	秋AB	火3	芸術B234		芸術鑑賞教育研究に関わる先行研究をレビューし、それらの知見や具体的な研究方法を考察し、鑑賞教育研究の方法論について全般的に理解する。そして、各自の研究における独自の調査方法をそれぞれが開発する。	西暦奇数年度開講。 01B9576と同一。
01EB497	芸術支援ワークショップIII	2	1.0	1・2	通年	随時		直江 俊雄	芸術支援に関するワークショップ	西暦奇数年度開講。
01EB498	芸術学習支援演習A	2	2.0	1・2					ビジュアル・シンキング・ストラテジーの高度な実践とコーチングの方法を学ぶ。	西暦奇数年度開講。 2019年度開講せず。
01EB499	芸術学習支援演習B	2	2.0	1・2	通年	随時		直江 俊雄	ビジュアル・シンキング・ストラテジーの高度な実践とコーチングの方法を学ぶ。	西暦奇数年度開講。
01EB146	芸術支援領域特別演習	2	3.0	1	通年	応談		直江 俊雄, 石崎和宏, 大久保 範子	芸術支援領域に関する特別演習を行う。	
01EB302	芸術支援領域特別研究	2	3.0	2	通年	応談		直江 俊雄, 石崎和宏, 大久保 範子	論文作成について、受講者が設定したテーマに即して指導する。明解な論理と独自性のある主張を備えた論文の実現を目指す。	14条対応

専門科目〔芸術学領域群〕【洋画領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB201	洋画技法論特講	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木1	6B203	内藤 定壽, 仏山輝美, 田島 直樹, 福満 正志郎, 星美加	油彩画・版画における技法・構想について、分析、論述する。	01B9771と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB202	西洋美術技法演習	2	6.0	1・2	通年	木4,5	6A410-2, 6A413	内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	制作へのプロセスとして考えられる技法について、複数教員による技法指導、研究実験を行い、洋画の技法に関する理解と習熟を図る。	
01EB801	洋画制作A-1	3	1.5	1	春ABC	月4,5		内藤 定壽	人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に素材や技法について、個別に指導する。学外で作品発表を行う。	教室:6A410-1、6A413
01EB802	洋画制作A-2	3	1.5	1	秋ABC	月4,5		内藤 定壽	人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に素材や技法について、個別に指導する。学外で作品発表を行う。	洋画制作A-1を履修済みのこと。教室:6A410-1、6A413
01EB803	洋画制作B-1	3	1.5	1	春ABC	火2,3		仏山 輝美	人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に色彩について、個別に指導する。	教室:6A410-1、6A413
01EB804	洋画制作B-2	3	1.5	1	秋ABC	火2,3		仏山 輝美	人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に色彩について、個別に指導する。	洋画制作B-2を履修済みのこと。教室:6A410-1、6A413
01EB805	洋画制作C-1	3	1.5	1	春ABC	木2,3		福満 正志郎	人体及び選択されたモチーフによる油絵制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に制作上の構想について、個別に指導する。	教室:6A410-1、6A413
01EB806	洋画制作C-2	3	1.5	1	秋ABC	木2,3		福満 正志郎	人体及び選択されたモチーフによる油絵制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に制作上の構想について、個別に指導する。	洋画制作C-1を履修済みのこと。教室:6A410-1、6A413
01EB807	洋画制作D-1	3	1.5	1	春ABC	金2,3		星 美加	人体および選択されたモチーフによる油絵制作を行う。特に形態について、個別に指導する。	教室:6A410-1、6A413
01EB808	洋画制作D-2	3	1.5	1	秋ABC	金2,3		星 美加	人体および選択されたモチーフによる油絵制作を行う。特に形態について、個別に指導する。	洋画制作D-1を履修済みのこと。教室:6A410-1、6A413
01EB809	洋画特別制作A-1	3	1.5	2	春ABC	月2,3	6B404, 6B405	内藤 定壽	個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、テーマに沿って素材・技法について最も適したものを選択する。学外で作品発表を行う。	
01EB810	洋画特別制作A-2	3	1.5	2	秋ABC	月2,3	6B404, 6B405	内藤 定壽	個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、テーマに沿って素材・技法について最も適したものを選択する。学外で作品発表を行う。	洋画特別制作A-1を履修済みのこと。
01EB811	洋画特別制作B-1	3	1.5	2	春ABC	火2,3	6B404, 6B405	星 美加	個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、特に形態について独自の表現を追求する制作研究を行う。	
01EB812	洋画特別制作B-2	3	1.5	2	秋ABC	火2,3	6B404, 6B405	星 美加	個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、特に形態について独自の表現を追求する制作研究を行う。	洋画特別制作B-1を履修済みのこと。
01EB813	洋画特別制作C-1	3	1.5	2	春ABC	木4,5	6B404, 6B405	福満 正志郎	個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、構想についてテーマを良く表現するためにどのようにイメージを展開するのかを追求する。	
01EB814	洋画特別制作C-2	3	1.5	2	秋ABC	木4,5	6B404, 6B405	福満 正志郎	個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、構想についてテーマを良く表現するためにどのようにイメージを展開するのかを追求する。	洋画特別制作C-1を履修済みのこと。
01EB815	洋画特別制作D-1	3	1.5	2	春ABC	金4,5	6B404, 6B405	仏山 輝美	個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、色彩についてテーマをより良く表現する計画と手段を追求する。	
01EB816	洋画特別制作D-2	3	1.5	2	秋ABC	金4,5	6B404, 6B405	仏山 輝美	個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、色彩についてテーマをより良く表現する計画と手段を追求する。	洋画特別制作D-1を履修済みのこと。
01EB224	洋画野外風景実習	3	1.0	1・2	春AB	随時		内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	風景画について、一週間の野外実習を通して洋画制作を行い、個別に指導する。	
01EB211	洋画領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		内藤 定壽, 仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加	各自の設定したテーマについて、個別に洋画の演習を行う。	
01EB303	洋画領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		内藤 定壽, 仏山 輝美, 田島 直樹, 福満 正志郎, 星 美加	各自の設定したテーマに基づき、洋画の修了研究の指導を行う。	14条対応
01EB831	版画制作A-1	3	1.5	1・2	春ABC	木2,3	6A105, 工房 C204	田島 直樹	版画の技法研究を実際の制作を通して行い、その特徴、性質を把握し、今後の作品制作に活かす。また、指導者養成の目的を含め、技術修得に努める。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB832	版画制作A-2	3	1.5	1・2	秋ABC	木2,3	6A105, 工房C204	田島 直樹	版画の技法研究を実際の制作を通して行い、その特徴、性質を把握し、今後の作品制作に活かす。また、指導者養成の目的を含め、技術修得に努める。	版画制作A-1を履修済みのこと。
01EB833	版画制作B-1	3	1.5	1・2	春ABC	金2,3	6A105, 工房C204	田島 直樹	専門とする版種に関する作家、作品、技法について調査、研究、及び実験制作を通して自己の制作に活かす。	
01EB834	版画制作B-2	1	1.5	1・2	秋ABC	金2,3	6A105, 工房C204	田島 直樹	専門とする版種に関する作家、作品、技法について調査、研究、及び実験制作を通して自己の制作に活かす。	版画制作B-1を履修済みのこと。
01EB835	版画特別制作-1	3	1.5	2	春ABC	木4,5	6A105, 工房C204	田島 直樹	個別に設定されたテーマによって版種を選び、版画の制作実験研究を試みる。学外で作品の発表を行う。	
01EB836	版画特別制作-2	3	1.5	2	秋ABC	木4,5	6A105, 工房C204	田島 直樹	個別に設定されたテーマによって版種を選び、版画の制作実験研究を試みる。学外で作品の発表を行う。	版画特別制作-1を履修済みのこと。
01EB225	平版演習	2	4.0	1・2					アルミ板を使用した平版のあらゆる技法について演習し、表現の深まりを期する。	西暦偶数年度開講。
01EB226	版画領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		田島 直樹	各自の設定したテーマについて、個別に版画の演習を行う。	

専門科目〔芸術学領域群〕【日本画領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB241	日本画表現技法・材料特講	1	2.0	1	通年	随時	アート&デザイン実習室1	太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	日本絵画の古典作品を鑑賞し、日本画表現における諸技法および諸材料について、制作者の眼と感性で読み取る。	
01EB841	日本美術技法演習-1	2	1.5	1・2	春ABC	木2	アート&デザイン実習室1	山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について演習を行う。	
01EB842	日本美術技法演習-2	2	1.5	1・2	秋ABC	木2	アート&デザイン実習室1	山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について演習を行う。	日本美術技法演習-1を履修済であること。
01EB843	日本美術特別技法演習-1	2	1.5	1・2	春ABC	木3	アート&デザイン実習室1	山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について、さらに理解を深め、技術を修得する。	01B9777と同一。
01EB844	日本美術特別技法演習-2	2	1.5	1・2	秋ABC	木3	アート&デザイン実習室1	山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について、さらに理解を深め、技術を修得する。	日本美術特別技法演習-1を履修済であること。01B9778と同一。
01EB845	日本画制作A-1	3	1.5	1	春ABC	月4,5		程塚 敏明	専門的な技術を基礎とし、人体モデルに対処しながら、自己表現の習熟を目的とする創作的内容をもった制作研究を行う。	教室:5C306
01EB846	日本画制作A-2	3	1.5	1	秋ABC	月4,5		程塚 敏明	専門的な技術を基礎とし、人体モデルに対処しながら、自己表現の習熟を目的とする創作的内容をもった制作研究を行う。	日本画制作A-1を履修済であること。教室:5C306
01EB847	日本画制作B-1	3	1.5	1	春ABC	火2,3		山本 浩之	専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、日本画の様式に沿った制作研究を行う。	教室:5C306
01EB848	日本画制作B-2	3	1.5	1	秋ABC	火2,3		山本 浩之	専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、日本画の様式に沿った制作研究を行う。	日本画制作B-1を履修済であること。教室:5C306
01EB849	日本画制作C-1	3	1.5	1	春ABC	木4,5		程塚 敏明	専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、創作的内容をもった技術研究を行う。	教室:5C306
01EB850	日本画制作C-2	3	1.5	1	秋ABC	木4,5		程塚 敏明	専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、創作的内容をもった技術研究を行う。	日本画制作C-1を履修済であること。教室:5C306
01EB851	日本画制作D-1	3	1.5	1	春ABC	金2,3		太田 圭	日本画制作を通し、新しい表現の可能性を追求しながら制作研究を行い、将来への展望をはかる。	教室:5C306
01EB852	日本画制作D-2	3	1.5	1	秋ABC	金2,3		太田 圭	日本画制作を通し、新しい表現の可能性を追求しながら制作研究を行い、将来への展望をはかる。	日本画制作D-1を履修済であること。教室:5C306
01EB853	日本画特別制作A-1	3	1.5	2	春ABC	月2,3		太田 圭	個別にテーマを設定し、日本画による自己表現の確立をはかり、学外で作品の発表を行う。	教室:5C306

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB854	日本画特別制作A-2	3	1.5	2	秋ABC	月2,3		太田 圭	個別にテーマを設定し、日本画による自己表現の確立をはかり、学外で作品の発表を行う。	日本画特別制作A-1を履修済であること。教室:5C306
01EB855	日本画特別制作B-1	3	1.5	2	春ABC	火4,5		山本 浩之	基礎技法をマスターし、更に新しい表現技術の研究と自己のテーマをより広く発展させる為に、積極的に内部の開発に取り組む。	教室:5C306
01EB856	日本画特別制作B-2	3	1.5	2	秋ABC	火4,5		山本 浩之	基礎技法をマスターし、更に新しい表現技術の研究と自己のテーマをより広く発展させる為に、積極的に内部の開発に取り組む。	日本画特別制作B-1を履修済であること。教室:5C306
01EB857	日本画特別制作C-1	3	1.5	2	春ABC	木2,3		程塚 敏明	自己の内部表現の為の技法と材料の必然性や絵画思想、問題意識の理論的発展を高める。	教室:5C306
01EB858	日本画特別制作C-2	3	1.5	2	秋ABC	木2,3		程塚 敏明	自己の内部表現の為の技法と材料の必然性や絵画思想、問題意識の理論的発展を高める。	日本画特別制作C-1を履修済であること。教室:5C306
01EB859	日本画特別制作D-1	3	1.5	2	春ABC	金4,5		太田 圭	日本画による表現の多様性をふまえて各自のテーマを設定し、制作研究を行うと同時に客観的な視野に立ち、自分の作品の分析研究を行う。	教室:5C306
01EB860	日本画特別制作D-2	3	1.5	2	秋ABC	金4,5		太田 圭	日本画による表現の多様性をふまえて各自のテーマを設定し、制作研究を行うと同時に客観的な視野に立ち、自分の作品の分析研究を行う。	日本画特別制作D-1を履修済であること。教室:5C306
01EB251	日本画野外風景実習	3	1.0	1・2	春AB	随時	学外	太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	風景画について、一週間の野外実習を通して制作実技研究を行い、個別に指導する。	
01EB252	日本画領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	個々の研究領域に応じたテーマに則り、表現における理論と実践を試み、作品制作を行う。	
01EB304	日本画領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	各自の設定したテーマに基づき、日本画の修了研究を行う。	14条対応

専門科目〔芸術学領域群〕【彫塑領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB871	彫塑技法論特講-1	1	1.0	1・2	春AB	木1	芸術 B141	宮坂 慎司, 大原 央聡	彫塑の表現方法について、歴史的、理論的に分析を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「彫塑技法論特講-2」とあわせて履修すること。2019年度限り。
01EB872	彫塑技法論特講-2	1	1.0	1・2	秋AB	木1	芸術 B141	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑の表現方法について、歴史的、理論的に分析を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。彫塑技法論特講-1を履修した者。2019年度限り。
01EB263	彫塑学外演習	2	1.0	1・2	通年	随時	学外	大原 央聡, 宮坂 慎司	各自のテーマに基づき、実地研修を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB875	塑造制作A-1	3	1.5	1・2	春ABC	金2,3	6A102, 6A103	宮坂 慎司	裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。原則として「塑造制作A-2」とあわせて履修すること。2019年度限り。
01EB876	塑造制作A-2	3	1.5	1・2	秋ABC	金2,3	6A102, 6A103	宮坂 慎司	裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。塑造制作A-1を履修した者。2019年度限り。
01EB877	塑造制作B-1	3	1.5	1・2	春ABC	木2,3	6A102, 6A103	大原 央聡, 宮坂 慎司	裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。原則として「塑造制作B-2」とあわせて履修すること。2019年度限り。
01EB878	塑造制作B-2	3	1.5	1・2	秋ABC	木2,3	6A102, 6A103	大原 央聡, 宮坂 慎司	裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。塑造制作B-1を履修した者。2019年度限り。
01EB879	彫刻制作A-1	3	1.5	1・2	春ABC	木5,6	6A114, 6A115, 工房 C109	大原 央聡	クス材等の丸太や木材を用いて木彫制作を行う。	原則として「彫刻制作A-2」とあわせて履修すること。原則として彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB880	彫刻制作A-2	3	1.5	1・2	秋ABC	木5,6	6A114, 6A115, 工房 C109	大原 央聡	クス材等の丸太や木材を用いて木彫制作を行う。	彫塑領域の学生に限る。原則として彫刻制作A-1を履修していること。2019年度限り。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB881	彫刻制作B-1	3	1.5	1・2	春ABC	金4,5	工房C110	宮坂 慎司, 大原 央聡	石が保有する彫刻的な特質を活かして、創造的な立体表現力を高める。	原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「彫刻制作B-2」とあわせて履修すること。2019年度限り。
01EB882	彫刻制作B-2	3	1.5	1・2	秋ABC	金4,5 集中	工房C110	中村 義孝, 宮坂 慎司	石が保有する彫刻的な特質を活かして、創造的な立体表現力を高める。	原則として彫塑領域の学生に限る。彫刻制作B-1を履修した者。2019年度以降「彫刻制作2」に統合。
01EB883	金属彫刻制作-1	3	1.5	1・2	春ABC	火2,3	6A104	大原 央聡, 宮坂 慎司	鑄造・溶接等の金属処理を駆使して、実験的で創造的な彫塑の制作研究を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「金属彫刻制作-2」とあわせて履修すること。2019年度限り。
01EB884	金属彫刻制作-2	3	1.5	1・2	秋ABC	火2,3	6A104	大原 央聡, 宮坂 慎司	鑄造・溶接等の金属処理を駆使して、実験的で創造的な彫塑の制作研究を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。金属彫刻制作-1を履修した者。2019年度限り。
01EB885	テラコッタ制作	3	1.5	1・2	春ABC	火4,5	5C112	大原 央聡, 宮坂 慎司	独自の素材と技法を有するテラコッタ(陶造形)技法を用いて立体造形を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。01B9782と同一。
01EB270	彫塑特別制作A	3	1.0	2	春AB	月2,3	6A103, 他	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB271	彫塑特別制作B	3	1.0	2	春AB	火4,5	6A103, 他	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB272	彫塑特別制作C	3	1.0	2	春AB	水2,3	工房C109, 他	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB273	彫塑特別制作D	3	1.0	2	春AB	木2,3	工房C109, 他	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB274	彫塑特別制作E	3	1.0	2	春AB	木4,5	6A103, 他	大原 央聡	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB275	彫塑特別制作F	3	1.0	2	春AB	金2,3	工房C110, 他	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB276	彫塑特別制作G	3	1.0	2	春AB	金4,5	6A103, 他	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB277	彫塑領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時	6A103, 6A104, 6A114, 他	大原 央聡, 宮坂 慎司	各自の設定したテーマに基づき、修了研究に向けての彫塑の演習を行う。	彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。
01EB305	彫塑領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司	各自の設定したテーマに基づき、彫塑の修了研究を行う。	14条対応。彫塑領域の学生に限る。2019年度限り。

専門科目【芸術学領域群】【書領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB282	行・草漢字制作	3	3.0	1・2	通年	木4,5	6A403	菅野 智明	行書・草書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試みる。	西暦奇数年度開講。01B9791と同一。
01EB281	隷・楷漢字制作	3	3.0	1・2					隷書・楷書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試みる。	西暦偶数年度開講。01B9786と同一。
01EB283	古文字書法A	3	3.0	1・2	通年	火5,6	6A405	中村 伸夫	中国古代の文字資料を書法の観点から整理し、いくつかの遺品を実地に模写・臨書することを通して、その分析を深め、漢字書法習得のための一助とする。	西暦奇数年度開講。01B9796と同一。
01EB284	古文字書法B	3	3.0	1・2					中国古代の文字資料を書法の観点から整理し、いくつかの遺品を実地に模写・臨書することを通して、その分析を深め、漢字書法習得のための一助とする。	西暦偶数年度開講。01B9797と同一。
01EB285	仮名制作A	3	3.0	1・2	通年	金1,2	6A404	森岡 隆	古筆を基調とした制作方法を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦奇数年度開講。01B9801と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB286	仮名制作B		3	3.0	1・2				古筆を基調とした制作方法を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。01B9806と同一。
01EB891	書学外演習A		2	1.5	1・2	通年	随時	中村 伸夫, 森岡隆, 菅野 智明	博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦奇数年開講。01B9812と同一。
01EB892	書学外演習B		2	1.5	1・2				博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める	書領域対象 西暦偶数年開講。01B9813と同一。
01EB288	書領域特別演習		2	3.0	1	通年	随時	中村 伸夫, 森岡隆, 菅野 智明	各自の設定したテーマについて、個別に演習を行う。	
01EB306	書領域特別研究		2	3.0	2	通年	随時	中村 伸夫, 森岡隆, 菅野 智明	各自の設定したテーマに基づき、書の修了研究を行う。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【構成領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB510	平面・立体構成論特講		1	1.5	1・2	春ABC	木5 6A204	上浦 佑太	様々な分野の造形表現を対象に、色・形・素材等の基本要素に着目しつつ、設置空間や制作意図との整合性を構成的視座から読み解く。	
01EB511	平面・立体構成演習		2	1.5	1・2	秋ABC	木5 6A208	上浦 佑太	作り方や見え方の原理そのものに着目した表現の開拓を試みる。一定の物理的制約のもとで作品を制作し、年度末の展示で成果を公開する。	
01EB512	色彩計画論特講		1	1.5	1・2	春ABC	水3 6A203	山本 早里	デザイン分野における色彩計画には、感性だけでなく科学的な知見に基づく客観性が求められる。本講義では色彩計画を行うための諸理論を講ずる。	
01EB513	色彩計画演習		2	1.5	1・2	秋ABC	水3 6A203	山本 早里	デザイン分野における色彩計画に主眼をおいた演習。調査・設計・評価などを含めた色彩計画の実践を通じ、色彩計画の高度・専門的な知識および実践力を習得することを目標とする。	
01EB507	構成領域特別演習		2	3.0	1	通年	随時 6A203	山本 早里, 上浦佑太	各自のテーマに基づき、修了研究に向けた演習を行う。	
01EB701	構成領域特別研究		2	3.0	2	通年	随時 6A203	山本 早里, 上浦佑太	各自のテーマに基づき修了研究を行う。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【総合造形領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB528	現代アート表現論		1	1.5	1・2	春ABC	火4 5C205	小野 裕子	現代アートの知見を踏まえて、その動向を調査する。多領域の学生の意見を交えながら自身の研究と比較して、各自の研究に反映させていく。	2019年度のみ。2020年度より、秋ABC 火5で開講
01EB529	現代アート表現演習		2	1.5	1・2	春ABC	火5 5C205	小野 裕子	現代アートの動向を調査し、各自の研究を深め、実験制作を行う。	
01EB530	メディア表現論		1	1.5	1・2	秋ABC	火4 5C205	村上 史明	現代のメディア技術について調査し、ディスカッションを行う。	
01EB531	メディア表現演習		2	1.5	1・2	秋ABC	火5 5C205	村上 史明	メディアアートに関する制作活動の裏づけとなる資料を調査・整理・考察するとともに、各自が設定した課題に基づく作品の制作を行う。	2019年度のみ。2020年度より、春ABC 火4で開講
01EB532	現代美術論		1	1.5	1・2	秋ABC	火2 5C402	國安 孝昌	総合造形の視点から現代美術論を論じる。テキストの講読とレポート添削を行う。	01B9822と同一。
01EB533	現代美術演習		2	1.5	1・2	春ABC	火2 5C402	國安 孝昌	総合造形の視点から現代美術論を考えた討論を行い、一つの展覧会を立ち上げる。	
01EB527	総合造形領域特別演習		2	3.0	1	通年	随時	國安 孝昌, 村上史明, 小野 裕子	総合造形の視点から討論を行い、個展を計画、準備し、実施する。	
01EB702	総合造形領域特別研究		2	3.0	2	通年	火6 5C205	國安 孝昌, 村上史明, 小野 裕子	修了制作・修士論文の作成を中心とした、個々の研究指導を行う。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【クラフト領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB553	陶磁造形演習I		2	1.5	1・2	春ABC	水1	齋藤 敏寿	作家、工芸家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、土(粘土)から陶磁へ変化するシステムの理解と応用をテーマとして、実材主義的造形の立場から作品の理論づけと作品制作を行う。	授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。01B9832と同一。芸術系棟B-138齋藤敏寿研究室にて授業を行う。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB554	陶磁造形演習II	2	1.5	1・2	秋ABC	水1		齋藤 敏寿	作陶家、工芸家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、陶磁による造形に関して理論と制作から実践的に研究し、高度な表現を通して修得させる。	授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。01B9833と同一。芸術系棟B-138齋藤敏寿研究室にて授業を行う。
01EB555	木材造形演習I	2	1.5	1・2	春ABC	水2	工房C101	宮原 克人	樹木から木へ。木材の特性を生かした造形表現を検討する。	
01EB556	木材造形演習II	2	1.5	1・2	秋ABC	水2	工房C101	宮原 克人	各自テーマを設定し、具体的な作品制作を通して研究を行う。	
01EB559	ガラス造形演習I	2	1.5	1・2	春ABC	火2		鄭 然暲	ガラスを素材にした作品の特徴について調査した結果を照らし合わせ実験制作を行う。	学群においてガラスの授業を履修済みのこと。他大学からの入学者等に関しては条件付きで受講可。授業はB309にて行う。
01EB560	ガラス造形演習II	2	1.5	1・2	秋ABC	随時	工房C102	鄭 然暲	各自扱う素材にガラス素材の特徴を掛け合わせ作品を制作し、異素材について探求する。	ガラス造形演習Iと合わせて履修すること。
01EB548	漆芸演習	2	2.0	1・2	通年	随時	工房C101	宮原 克人	漆芸の基礎的な技術(乾漆、蒔絵、螺鈿)を習得し、各自の表現を試みる。	
01EB547	クラフト領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時	芸術B521	齋藤 敏寿, 宮原 克人, 鄭 然暲	クラフト領域修了研究の推進の為、学生が設定したテーマに関して全体及び個別に指導する。	クラフト領域授業成果展等の企画、運営を行う。
01EB703	クラフト領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時	芸術B521	齋藤 敏寿, 宮原 克人, 鄭 然暲	クラフト領域修了研究をめざし、学生の自主的テーマについて全体的及び個別的に指導する。	クラフト領域授業成果展等の企画、運営を行う。14条対応

専門科目〔デザイン学領域群〕【ビジュアルデザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB561	視覚伝達設計論特講	1	1.0	1・2	秋AB	木2	6A208-1	原 忠信	視覚伝達デザインの今日的諸課題をとりあげ、ディスカッション、ブレインストーミング、プレゼンテーションを行う。	
01EB569	視覚伝達設計演習A	2	1.0	1・2	春AB	木2	6A208-1	原 忠信	プラグマティックなデザインの方法を実践的な制作課題を通じて学ぶ。	
01EB570	視覚伝達設計演習B	2	1.0	1・2	春C	木1,2	6A208-1	原 忠信	プラグマティックなデザインの方法を実践的な制作課題を通じて学ぶ。	
01EB575	グラフィックデザイン論特講	1	1.0	1・2	春AB	木4	5C504	田中 佐代子	各受講者の研究テーマに基づく、ビジュアルデザインの発展的な考察・立案を主題とし、ビジュアル・プレゼンテーションデータとビジュアル年表の制作を行う。	01B9842, 02RB315と同一。
01EB576	グラフィックデザイン演習	2	1.0	1・2	秋AB	木4	5C504	田中 佐代子	エディトリアルデザインを中心に、広告デザイン、イラストレーションなど、受講者の研究テーマに基づいた、平面的な媒体に関する発展的なテーマを研究し制作する。	
01EB577	画像表現論特講	1	2.0	1・2	春AB	金5,6	6A203	山本 美希	デザイン、美術、サブカルチャーなどを横断的に探索しつつ、画像表現(絵による表現)の特質、意義、可能性について検討する。	
01EB578	画像表現演習	2	1.0	1・2	秋AB	火3	6A208-1, 6A208-2	山本 美希	美術、デザイン、サブカルチャー等多様に広がる画像表現(絵による表現)について、制作を通してその可能性を探る。	
01EB579	フォトメディア論特講	1	1.0	1・2	秋AB	水2	5C302		フォトメディアの現代的な問題を探究し、研究のためにカメラを使用する際の特徴、意義、可能性について検討します。 Exploring contemporary issues in photomedia, we will examine the characteristics, significance and possibilities of using cameras for research.	
01EB580	フォトメディア演習A	2	1.0	1・2	春AB	木5	5C205		フォトメディア(1826-1899)の歴史について、日光写真、カメラオプスキュラ、ピンホールカメラなどの実用的な作業を通して学びます。 We will learn about the history of photomedia (1826-1899) through practical tasks, such as making sunprints, camera obscuras, pinhole cameras.	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB581	フォトメディア演習B	2	1.0	1・2	秋AB	木5	5C205		フォトメディア(1900-現代)の歴史について、ポラロイド、フィルム写真、デジタルメディアなどの実用的な作業を通して学びます。 We will learn about the history of photomedia (1900-today) through practical tasks, such as Polaroid, film photography, digital media.	
01EB568	ビジュアル・コミュニケーション演習	2	1.0	1・2	通年	随時		原 忠信	学外からデザイナー等を講師として招き、実践的活動を踏まえたビジュアル・コミュニケーションの発想、制作、評価などについて学ぶ。	西暦奇数年度開講。
01EB567	ビジュアルデザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希	学生の自主的なテーマについて全体的および個別に研究指導する。	
01EB704	ビジュアルデザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希	修士研究へ向けて、全体的および個別に研究指導する。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【情報デザイン領域】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

専門科目【デザイン学領域群】【プロダクトデザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB612	生産デザイン論特講	1	2.0	1・2					生産デザインにおける、形や操作を媒介としたユーザと製造物の関係について、情報のコミュニケーションという視点を踏まえながら論じる。	西暦偶数年度開講。
01EB601	デザイン解析論特講	1	2.0	1・2	春AB秋AB	火5		小山 慎一, 山中敏正	ヒューマンインタフェースや工業製品、サービス、情報システムなどの計画方法論をテーマに、人間工学、認知科学、感性科学、感性工学、サービス工学などの手法や事例の調査分析を行い、理論的・実践的な分析を通じて自らが手法を使いこなすための基礎を修得する。	教室: 総合D414 西暦奇数年度開講。
01EB631	デザインイノベーション論特講	1	2.0	1・2					デザインにおけるイノベーションについて事例を通して学習し、プロジェクトマネジメントの視点からデザインを行うための視点と技術を養う。	西暦偶数年度開講。
01EB633	プロダクトデザイン演習	2	2.0	1	秋AB	木6集中	6B302	五十嵐 浩也, 山中敏正, 小山 慎一, 山田 博之	プロダクトデザインにかかわる具体的な課題をもとに計画、設計、デザインを実践的に行う。	
01EB625	プロダクトデザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		五十嵐 浩也, 山中敏正, 小山 慎一, 山田 博之	社会におけるデザイン、視覚伝達デザイン、情報デザインおよびデザイナーの役割について考える。また、実例について、調査・分析を行い、その結果をプレゼンテーションを通じて表現する。	
01EB706	プロダクトデザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		五十嵐 浩也, 山中敏正, 小山 慎一, 山田 博之	修士論文をまとめる基礎的研究能力を育成する。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【環境デザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB615	環境デザイン論特講	1	2.0	1・2	春C	集中		渡 和由	環境デザインに関わる具体的な事例をもとに構想・計画と設計の方法論を考察し講述する。	西暦奇数年度開講。
01EB619	建築・都市パッシブデザイン論特講	1	2.0	1・2	春AB	木4,5	5C602	橋本 剛	建築及び都市におけるパッシブデザインの手法・原理・課題について講述する。	西暦奇数年度開講。
01EB613	都市・地域設計論特講	1	2.0	1・2					都市や地域におけるまちづくりの実態、計画・設計に関わる制度論や方法論について、ケーススタディを用いて考察と講述を行う。後半はテーマに応じた受講生の発表をもとに議論をする。	西暦偶数年度開講。
01EB634	環境デザイン演習	2	2.0	1	秋AB	木6集中	5C401	野中 勝利, 橋本剛, 渡 和由	環境デザインにかかわる具体的な課題をもとに計画、設計、デザインを実践的に行う。	
01EB626	環境デザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		野中 勝利, 橋本剛, 渡 和由	環境デザインに関して、ゼミナール形式による演習を行う。	教室: 芸術学系棟B441
01EB707	環境デザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		野中 勝利, 橋本剛, 渡 和由	ゼミナール形式により、各自の設定した研究テーマに基づき指導する。	14条対応。教室: 芸術学系棟B441

専門科目【デザイン学領域群】【建築デザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB616	建築構法論特講	1	2.0	1・2	秋AB	火4,5	5C503	加藤 研	建築構法論について講述する。	西暦奇数年度開講。
01EB617	建築計画論特講	1	2.0	1・2					建築計画論及び環境行動論について研究手法に着目して講述する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB618	建築設計論特講	1	2.0	1・2					建築設計論について講述する。	オリエンテーションを6/18(月)13:45からB541で行う。 西暦偶数年度開講。
01EB635	建築デザイン演習	2	2.0	1	春C	金4,5 随時	5C402	花里 俊廣, 山田 協太, 貝島 桃代, 加藤 研	特定課題を設けた建築デザイン分野に関する計画・設計の演習。	
01EB638	建築・都市フィールドデザイン論特講	1	2.0	1・2	春AB	火4,5	5C503	山田 協太	建築及び都市の実地に即したデザイン手法・原理・課題について講述する。	西暦奇数年度開講。
01EB628	建築デザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		花里 俊廣, 山田 協太, 貝島 桃代, 加藤 研	修了研究へ向けて、各自の設定したテーマに基づき演習を行なう。	
01EB708	建築デザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		花里 俊廣, 山田 協太, 貝島 桃代, 加藤 研	ゼミナール形式により、各自の設定した研究テーマに基づき指導する。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【複合領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB620	デザイン総合演習	2	2.0	1・2	春AB	随時		李 昇姫, 内山 俊朗, 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 小山 慎一, 山田 博之, 野中 勝利, 渡 和由, 橋本 剛, 花里 俊廣, 山田 協太, 貝島 桃代, 加藤 研	情報・プロダクト・環境・建築の各デザインを複合する実践的なワークショップを行なう。	曜時限, 教室は所属する領域の教員に確認すること
01EB623	インターンシップ	3	1.0	1・2	通年	応談		李 昇姫, 内山 俊朗, 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 小山 慎一, 野中 勝利, 渡 和由, 橋本 剛, 花里 俊廣, 貝島 桃代, 加藤 研, 山田 協太	デザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。国内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	